

監査報告書

2019年5月24日

公益財団法人 鉄道総合技術研究所

会長 正田 英介 殿

公益財団法人 鉄道総合技術研究所

監事 稲見 光俊 印

監事 山田 龍彦 印

監事 若原文 安 印

私たち監事は、2018年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）に於ける理事の職務の執行及び会計について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

- (1) 理事の職務の執行については、理事会、経営会議、その他の主要な会議・報告会などに出席するほか、理事及び使用人との意思疎通を密にし、関係書類を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を確認しました。
- (2) 会計監査については、帳簿及び関係書類を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討しました。さらに、会計監査人から「職務の遂行が適正に実施されることを確保するための体制」が整備されており、それに基づいて監査が適切に行われた旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告に対する監査結果

- ①事業報告の記載内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を適切に示しているものと認めます。
- ②理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類に対する監査結果

計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および同附属明細書、財産目録ならびにキャッシュ・フロー計算書は、法令、公益法人会計基準（平成20年基準）および定款等に基づき、2018年度における財務状況を適正に表示しており、有限責任 あずさ監査法人の監査の方法及び結果は相当のものであると認めます。

以上